

第50回田川地区高等学校総合体育大会春季大会 卓球競技実施要項

1 主 催

田川地区高等学校体育連盟

2 後 援

鶴岡市教育委員会 鶴岡卓球協会

3 主 管

田川地区高等学校体育連盟卓球専門部

4 日 時

5月 8日(土)	7時30分	開場・準備・練習
	8時20分	監督会議
	8時45分	開会式(終了次第競技開始)
5月 9日(日)	7時30分	開場・練習
	8時30分	競技開始
	15時30分	閉会式(競技終了次第)

5 会 場

鶴岡市藤島体育館(鶴岡市藤の花一丁目1-1)

6 参加資格

大会基本要項に準じる

7 競技種目

学校対抗 個人の部 ダブルス シングルス

8 競技方法

(1) 学校対抗は1複4単とし3番にダブルスを置き、ダブルスに出場した選手もシングルスに出場できるが、シングルの1番、2番に出た選手同士でダブルスを組むことはできない。

(2) 原則的に各種目ともトーナメント方式により優勝を決する。ただし、出場数によっては顧問会議において協議する。

9 競技規則

(1) 現行の日本卓球ルールを準用する。

(2) 規定のゼッケンを必ず背中につけること。又、学校対抗並びにダブルスに出場する選手はJTTAロゴマーク入りの同一の服装を着用すること。

- (3) 引率責任者は、団体の場合校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
- (4) 外部指導者が監督・アドバイザーを務める場合には、別紙「外部指導者の登録規定」を遵守し「外部指導者申請書」を春季地区総体初日の朝までに提出すること。
- (5) 団体戦は、対戦チーム双方からエントリー選手のうち1名を審判にあてる。
- (6) 監督、シングルス・ダブルスのアドバイザーについて
学校職員・外部指導者は監督用のJTТА ワッペン、選手についてはゼッケンを着用すること。
アドバイザーは、試合開始時に選手とともに競技場に入場する。試合途中でコートから離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。

10 使用球

ニツタク硬球 40mm (白)

11 代表数

学校対抗 男子 6チーム+1 女子 3チーム

(男子の+1は昨年度県新人大会優勝の鶴岡東高が推薦出場のため)

ダブルス 男子 12組 女子 3組

シングルス 男子 28名+6 女子 6名+2

(男子の+6は星野直樹・井上顕真・刑部康生・佐々木雄野

・岸裕馬・澤畑宏徳(すべて鶴岡東高)、

女子の+2は丸藤美月・村井琴美(すべて鶴岡東高)が推薦出場のため)

12 顧問会議および組合せ会議

4月 26日(月) 15:30 ~ 鶴岡南高校 鶴翔会館事務室

13 締め切り

学校一括田川地区高体連事務局まで(4月21日(水) 16:00締切)

14 その他

何か不明な点があれば、下記まで連絡下さい。

田川地区高体連卓球専門部理事

鶴岡南高等学校 五十嵐 満

TEL: 0235-22-0061

FAX: 0235-24-5941

携帯: 090-2608-1958